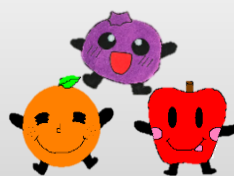


令和7年4月 30日

坂 さかもと



ささえあい、かんがえあい、もっとふかく、ともにまなぼう
横浜市立坂本小学校 校長 松比良 聡夫



『ハッピーは一人占めしちやいけない』

『みんなでハッピーになる方が、大きなハッピーになれる。』

『今の自分があるのは、3年前の自分が頑張ったから。今頑張ること
で、3年後の自分がハッピーになれる。』

9歳の頃から舞台上がって、人から評価される仕事をしてきた歌手
の鈴木愛理さんは、このように考えるようになったのだそうです。

(4/19放送NHKの番組『土スタ』にて)『どうしていつも前向きに明るくいられるのか』と質問され
て、上のように答えていました。

『ウェルビーイング』や『エージェンシー』という言葉がよく聞かれます。

『ウェルビーイング』は『幸福』と訳されることもありますが、国際的には、個人の主観だけでなく
社会のウェルビーイングも重要と理解されています。これは、上の『みんなでハッピーになる方が、大
きなハッピーになれる。』と通じます。

『エージェンシー』(変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する
能力)も、他者との関係性の中で育つと言われています。他者への配慮やリスペクト、自分自身の
柔軟さも必要です。これは、『今の自分があるのは、3年前の自分が頑張ったから・・・』という言葉
や、本校の学校教育目標『ささえ合い、かんがえ合い、もっと深く、ともに学ぼう』とも通じます。

(知)めあてを決めて(徳)思いやりがあり(体)粘り強くチャレンジし(公)つながりを大切にする

(開)広い視野で考える子・・・これらも、エージェンシーにつながります。

自分だけではなく、みんなでハッピーになれるように、3年後や将来ハッピーになれるように、学校
でも過ごしていきたいと思えます。今後とも、よろしく願い申し上げます。



支え合い、考え合い、もっと深く、共に学ぼう

(知)めあてを決めて、主体的・対話的・計画的に学び続ける子

(徳)思いやりがあり、「みんなちがって、みんないい」を大切にする子

(体)粘り強くチャレンジし、心身ともに健康な子

(公)仲間や地域とのつながりを大切にする子

(開)自分の意見を発信し、広い視野で考える子

坂本小学校 学校教育目標